

令和5年2月1日 メルボルン交流抄

「オーストラリアン・オープン・テニス 2023」

メルボルンはまだまだ暑い日が続いていますが、2023年も2週間に及ぶオーストラリアン・オープンが終わり、夏の終わりを感ぜさせる季節となりました。

今年も日本人選手が大健闘しました。男子シングルの西岡良仁選手は初のベスト16入り。女子ダブルスでは青山修子選手・柴原瑛菜選手のコンビが準優勝。車椅子テニスでは女子シングルスで上地結衣選手が準優勝、男子シングルスでは小田凱人選手が準優勝でした。白熱した試合は、会場の誰をも魅了しました。皆さん、さらにランキングを上げられたことと思います。おめでとうございます。今年のオーストラリアン・オープン、お疲れ様でした。

メルボルン在住の日本人有志、そして日本から駆け付けたファンの方々が一緒になって応援しました。小田選手をはじめ選手たちからは、多くの日本人の皆さんの声援に力をもらえたとのこと。また、来年もみんなで応援しましょう。

もう一つの吉報は、男子ダブルスでオーストラリアのリンキー・ヒジカタ選手とジェyson・クブラー選手が優勝。このヒジカタ選手は日本人のご両親を持つオーストラリア育ちの選手。初のグランド・スラムのタイトルおめでとうございます。まさに日豪の架け橋となる選手です。今後の益々の活躍を期待したいです。



